

SDGs宣言書

墨田区長 様

私たちは、持続可能なまちづくりに向け、下記のとおり、SDGsの推進に墨田区とともに取り組むことを宣言します。

<宣言日・変更日> 令和4年5月10日

企業・団体名：株式会社アストロスケール


















代表者 役職：代表取締役

氏名：小山貴義

記

事業者・団体等としての2030年までのあるべき姿	宇宙のロードサービスともいえる、軌道上サービスを当たり前のものに。
--------------------------	-----------------------------------

・ 関連するSDGsの目標すべてに○をご記入ください。（複数選択可）

					
		○			
					

・ ○を記入していただいたSDGs目標の達成に向け、すでに具体的に取り組んでいること、又はこれから取り組むことをご記入ください。

地球上の生活にも関わる宇宙ごみ（スペースデブリ）問題。17の開発の目標には含まれていませんが、宇宙の持続可能性（スペースサステナビリティ）を実現するためにこの問題に取り組んでいます。軌道上で増加し続けるデブリの低減・除去策として、衛星運用終了時のデブリ化防止、既存デブリの除去、故障機や物体の観測・点検、寿命延長など軌道上サービスの実現を目指し技術開発を進めています。また、長期に渡り安全で持続可能な宇宙環境を目指す為、技術開発に加え、ビジネスモデルの確立、複数の民間企業や団体、行政機関と協働し、宇宙政策やベストプラクティスの策定に努めています。

SDGs達成に向けた特徴的な活動	衛星運用終了時のデブリ化防止、既存デブリの除去、故障機や物体の観測・点検、人工衛星の寿命延長にかかる技術開発や軌道上実証
宣言日から3年間の成果指標（定量的な目標）	宇宙の持続可能性に貢献する技術の開発・実証
業種	製造業
所在地	〒 130-0012 東京都墨田区太平2-8-11 斉征錦糸町ビル3F